

# 令和3年度 マイクロプラスチック調査

## 1 調査日及び場所

調査日 : 令和4年2月21日

調査場所 : 江川 (江川橋、栄橋)、板櫃川 (愛宕橋周辺)、撥川 (JR引込線)、割子川 (陣の原橋)  
合計5地点

## 2 測定方法

河川マイクロプラスチック調査ガイドライン (令和3年6月、環境省)

## 3 分析結果及び考察

### (1) マイクロプラスチック (MP) の形態別個数密度結果

河川名	調査地点	種類別密度(単位:個/m <sup>3</sup> )								MP 合計 密度
		ABS	EVA	PA	PE	PET	PP	PS	PVAc	
江川	江川橋		0.08		1.56	0.08	0.82			2.55
	栄橋				0.58	0.29	0.69			1.56
板櫃川	愛宕橋周辺			0.07	0.07	0.94	0.14			1.23
撥川	JR引込線	0.09			1.69	0.62	1.42	0.36		4.18
割子川	陣の原橋				2.09	0.89	2.53	0.13	0.06	5.70

表 マイクロプラスチックの略号と名称

略号	名称
ABS	ABS樹脂
EVA	エチレン酢酸ビニル
PA	ポリアミド (ナイロン)
PE	ポリエチレン
PET	ポリエチレンテレフタレート
PP	ポリプロピレン
PS	ポリスチレン
PVAc	ポリ酢酸ビニル

### (2) 種類とサイズについて

- ・江川 (江川橋) では、0.5mm~5.0mm 超の範囲に分布しており、種類とサイズにおける傾向は特に見られなかった。
- ・江川 (栄橋) では、0.5mm~4.7mm の範囲に分布しており、PE は細かい成分が多い傾向があった。
- ・板櫃川では1.0mm~5.0mm 超の範囲に分布しており、プラスチックとサイズにおける傾向は特に見られなかった。
- ・撥川では、0.3mm~5.0mm 超の範囲に分布しており、PS は小さいサイズに分布する傾向が見られた。
- ・割子川では、0.6mm~5.0mm 超の範囲に分布しており、種類とサイズにおける傾向は特に見られなかった。